ふるさと寄附金の主な活用事業

皆さまからのご厚意は、様々な事業に活用させていただいています。

寄附金活用希望事業	主な寄附金活用事業（令和４年度事業）
１．心豊かな人をはぐくむまちづくり事業	・学校サポートスタッフを配置し、様々な課題を抱える児童・生徒に対して、教員による指導支援をサポートすることで、個々の教育的ニーズに応じた指導を行いました。 ・スクールカウンセラーを配置して、学校不適応等のあらゆる問題について専門的な支援を行いました。 ・不登校やひきこもり、発達についての悩みなどの心理教育相談や、支援をして自立を促し、学校生活への復帰や社会集団への適応を図りました。 ・インターネットを通じて外国人の英語指導助手とオンライン英会話をすることで、児童の英語力育成を図りました。 ・トップアスリート・トップアーティストを招いて講演、実技指導等を実施する事業に対し、補助金を交付しました。 ・学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図るため、給食センターの管理運営及び維持管理に務めました。
２．安心して生活できるまちづくり事業	・保険診療による医療費の自己負担分を、中学校３年生終了まで補助し、保護者の経済的負担軽減に取り組みました。
３．安全で災害に強いまちづくり事業	・災害時に備えて備蓄品を確保し、情報システム等の整備を実施しました。 ・災害時に非常用電源として活用できる車両及び可搬式給電器を整備しました。 ・消防団に小型動力ポンプ付積載車を整備しました。 ・災害時における多様な通信・伝達手段の確保を図りました。 （防災行政無線、Ｊアラート、防災メール・LINE、災害時優先携帯電話、避難所モバイルルーター等） ・自主防災組織の育成及び活動に対する支援を行い、地域の防災力の向上を図りました。 ・大規模自然災害に備えるため、法改正や社会情勢の変化に応じた、地域防災計画の修正及び防災ハザードマップの改訂を行いました。